

9 自分のクラスのことを調べよう

名前

川野さんのクラスでは、自分のクラスのことを調べて、みんなにほうこくする文章を書くことにしました。次の川野さんが書いた【ほうこくする文章の下書き】をよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【ほうこくする文章の下書き】

わたしは、クラスのみんなはどんな本が好きなのか知りたくて、調べてみました。

「しつ問カード」を使って、「どんな本が好きか。」「その理由は何か。」という二つのことをみんなにしつ問しました。

一つ目のしつ問の答えは、本のしゅるいごとに人数を数え、表にしました。人数のちがいがわかるように、グラフにもしました。二つ目のしつ問については、にているものはまとめて整理しました。

まず、一つ目のしつ問の答えを整理したけっかから、みんなの好きな本は六しゅるいあることがわかりました。答えの多いじゅんに、物語（九人）、たんでい・すい理物（七人）、科学読み物（六人）、図かん（五人）、れきし（三人）、でんき（二人）でした。

次に、二つ目のしつ問の答えを整理したけっかから、「先が読めずどきどきするから」「登場人物になりきることが出来るから」「知らないことを知ることが出来るから」「昔の人のすばらしい考えを知ることが出来るから」ということを好きな理由と答えている人が多いことがわかりました。

クラスのみんなは、いろいろな読書の楽しさを知っているのだと思いました。

一 川野さんは、どのようなねらいで、ほうこくする文章を書こうとしていますか。その説明としてもっともふさわしいものを、次の1から4までの中から一つえらんで、その番号に○をつけましょう。

- 1 みんなはどんな本が好きなのかつたえるために、経験けいけんしたことをぐたいてきにしようかいする。
- 2 みんなはどんな本が好きなのかつたえるために、集めたじょうほうをしようかいする。
- 3 みんなに本をもっと読んでもらえるように、経験したことをぐたいてきにしようかいする。
- 4 みんなに本をもっと読んでもらえるように、集めたじょうほうをしようかいする。

二 川野さんのはんは、【ほうこくする文章の下書き】のくふうについて、おたがいに書くことにしました。川野さんの【ほうこくする文章の下書き】のくふうとして、あてはまらないものを、次の1から4までの中から一つえらんで、その番号に○をつけましょう。

- 1 引用を使って、好きな理由をぐたいてきに書いている。
- 2 内よりのまとまりが、はっきりとわかるように書いている。
- 3 わかったことを、数字などを使ってくわしく書いている。
- 4 たとえを使って、様子がわかるように書いている。

三 川野さんは、【中川さんのアドバイス】をもとに、【ほうこくする文章の下書き】の―部のあとに文を書きくわえることにしました。あなたが、川野さんならどのように書きますか。あとの【条件】に合わせて書きましょう。

【中川さんのアドバイス】

調べてわかったことをもとに、これからの読書について、考えたことを書いたらよいと思います。



中川さん

【条件】

- 【中川さんのアドバイス】をさんこうにして書きましょう。
- これからの読書で、本からどのような楽しさを味わいたいかについて、【ほうこくする文章の下書き】をさんこうにして、自分の考えたことを書きましょう。
- 「わたしも、」に続けて書きましょう。

クラスのみんなは、いろいろな読書の楽しさを知っているのだと思いました。
わたしも、

--	--